

Saji

佐治地区公民館だより

2020・5・1 MAY Vol.143

Email: cc-saji@it.city.tottori.tottori.jp

住所：鳥取市佐治町加瀬木2542-1
TEL：0858-88-0228
FAX：0858-88-0219

敬老会中止のお知らせ



毎年恒例となっております長寿を祝福する「敬老の会」ですが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、中止することといたしました。つきましては、記念品をお配りしてお祝いとさせていただきます。

楽しみにして頂いたところ誠に申し訳ございませんが、ご理解下さいますようお願いいたします。



出前講座 について



佐治地区公民館では、各集落の公民館を会場にした『出前講座』を予定しています。『うちの集落に来て!』という方がおられたら声をかけて下さい!!
希望にそった事業を持って出張します。今年度は2集落限定ですので、お早めに!!

※ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため、予定変更となる場合がありますが、ご了承ください。

～まちづくり協議会より～

お知らせ

(地域・環境部) 小学校奉仕作業

毎年恒例の、小学校奉仕作業を行います。今年もご協力をお願いします!!

5月17日(日)



(文化・スポーツ部) 小学校運動会延期

5月に予定していた佐治小学校運動会は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、延期となりました。

地区公民館職員

今年も昨年と同じメンバーで、がんばりたいと思います。どうぞよろしくお願ひします!

館長	竹本康宏
主任	伊福部千恵美
主事	中谷 亜紀
主事	中谷 晴子



行事 会議案内

※事業に参加希望の方は地区公民館までご連絡ください。
会議については、対象となる方には随時通知でお知らせします。

※予定は変更となる場合があります。ご了承ください

問合せ：佐治地区公民館 [TEL:88-0228](tel:0858-88-0228) FAX：88-0219

佐治町まちづくり協議会

★ 小学校奉仕作業

5月17日(日)

ダム探検



中谷
晴子の

(寄稿していただいた方におもだちを紹介していただくペン
リレー。佐治のみなさんに参加していただくコーナーです。)

つなげよう!
ともだちの

わ!!

132人目

秋田 易子さん
からの紹介

❖佐治小学校つながり…



森田 きくのさん (75) 大井

鳥取県内のダムカードの紹介は先月号で終了しました。
今月号からは、特徴のあるダムのダムカードを紹介し
たいと思います!



こうもと
第9回目は、河本ダムの紹介です!
(石灰岩の渓谷と縁に囲まれたダム)



所在地:岡山県新見市
河川名:高梁川水系西川
ゲート:ラジアルゲート×2門
ハウエルバンガーバルブ×1門
堤高・堤頂長:60m・258.6m
総貯水容量:1,735万m³
管理者:岡山県
本体着工/完成年:1961/1964

HG・・・中空重力式コンクリートダム

F・・・洪水調整 N・・・河川の正常な流量の維持
W・・・上水道 I・・・工業用水
A・・・かんがい P・・・発電

ランダム情報

河本ダムはラジアルゲート2門を有する中空重力式コンクリートダムで、洪
水調節や水鳥臨海工業地帯(倉敷市)への工業用水供給及び発電を行う
多目的ダムである。

こだわり技術

日本全国で約2,800基あるダムの内、わずか14基しかない中空重力式
コンクリートダムで、ダム本体の内部が空洞になっている。コンクリートが高価
だった建設当時、使用するコンクリート量を減らすために採用された。

『自強の丘の宝』

皆さんこんにちは。私と佐治小学校との関係は
「書写の学習」のお手伝いに行っていることです。
今回、秋田校長先生からのリレーで、バトンを受け
取り投稿させていただきます。

佐治小学校の子ども達は素直で、キラキラ輝い
て張切って学習に取り組みます。毛筆は三年生から
始まり、最初は筆の持ち方、運び方にとまどってい
ながらも、六年生になるとものすごい成長が目で
を見張るものがあります。心も、体も、文字でも、
とてもたのしく自分らしさを主張することができ
ます。

“子どもは宝物”学校ってスバラシイと痛感します。
お陰で私の方が、子ども達から大きなパワーとエ
ネルギーをもらい幸福です。

自強の丘の宝達に感謝!感謝!

歴史 小話

歴史探究家
西尾正之氏

SAJ\

【佐治歴史小話・17】

戦国時代の佐治④

(不可解な文章???)

この項は、申し訳ないが(それからの佐治氏)に話をむしかえす。戦国末期の1560(永禄3)年8月22日、但馬(兵庫県北
部)の国守護大名山名棟豊(むねとよ)から鳥取城家老・中村伊豆の守(春継)へ書状が届いている。

【佐治表に至り出勢の事、重ねてこれを申し下し候。山口入魂寛容に候。別して馳走あるべく候。なお乃木・徳丸・福田申す
べく候。恐恐謹言】

★出勢=兵を出す 入魂=ひたすら忠節を尽くす 寛容=大切な事 馳走=もてなし。文中の乃木・徳丸・福田は佐治に
連れて行く軍勢の一員か?冒頭に(佐治表に至り出勢、督促の事)と書いてある。守護大名がいったい何のために兵を佐治
に出すのか?..しかも督促までしている。問題なのはこの文に、「解釈を加えた」と思われる。これは1920年(大正9年12
月11日)の【鳥取新報の記事】である。

前文大部分を削除・・【永禄年間1558~1570年守護山名豊数の時、佐治某(山名軍)軍師の間に従い史乗(歴史上)に
名を残せり】と云うのである...

★佐治で「攻め滅ぼされた」と云う伝説がある小露路(春谷・畑)・山内(余戸)の2家だが、明らかに時代が違う。

★次の疑問は山口と云う人物だが、この古文書には簡単、不可解な解説文が付いていて(山口・・佐治在住の可能性は高
い)と書いてある。とすると山口は佐治の地侍か?そして、..その後調べたことだが、智頭の草刈氏の家来に山口と云う人が
いるが断定出来ない...守護大名側の2人は、なぜか山口に相当気を使っていることから推察すると、山口は守護大名側の
人物と思われる。

この文だけでは反断出来ないが、明らかな間違い、(ツクリ話)を含む。この事件は私の想像だが武田高信に鳥取城を篡奪さ
れた「この時の話」だろう。もっと研究し機会があれば御報告したい。

【文責・・西尾正之】